

平成 30 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 旭有機材株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤原 孝二
 (コード：4216 東証第 1 部)
 問合せ先 管理本部 総務部長 藤岡 剛之
 TEL. 03-5826-8820

持分法適用関連会社の株式追加取得（連結子会社化）及び連結子会社間の合併に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 9 月 13 日付け開示資料「持分法適用関連会社の株式追加取得（連結子会社化）及び連結子会社間の合併に関する基本合意書締結のお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社の持分法適用関連会社である旭エー・パイ産業株式会社（以下、「旭エー・パイ産業」といいます。）の株式を追加取得して連結子会社化すること（以下、「本子会社化」といいます。）及び旭エー・パイ産業と当社の完全子会社である旭有機材商事株式会社（以下、「旭有機材商事」といいます。）との合併（以下、「本合併」といいます。）に向けて、関係者間で協議を進めてまいりました。

この度、本子会社化及び本合併について関係者間で合意に至り、当社は、本日開催の取締役会において、本子会社化及び本合併を行うことを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、本子会社化をした後の当社連結子会社間の合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

1. 本子会社化の理由及び本合併の目的

旭エー・パイ産業と旭有機材商事の両社が主業としております管材卸売業界においては、近年、大手企業による業界再編の動きが着実に進行しつつあり、今後の競争環境は厳しさを増していくものと考えております。

プラスチックバルブを世界に先駆けて開発し、耐食に関する圧倒的な技術力と営業力を培ってきた当社としては、こうした管材卸売業界における環境変化に対応していくためには、旭エー・パイ産業との資本関係を強固なものにすることにより、当社グループの連携が一層強化され、機動的かつ柔軟な意思決定と効率的な経営戦略の執行を図っていく必要があるとの判断から、本子会社化及び本合併を行うことといたしました。

2. 本子会社化（旭エー・パイ産業株式の追加取得による連結子会社化）

(1) 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	鍋島 隆幸
(2) 住 所	千葉県野田市
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	当該個人は、旭エー・パイ産業の代表取締役であります。当社との間に、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

(注) 上記以外に株式取得の相手先となる 10 名の個人は、旭エー・パイ産業の取締役又は従業員（平成 29 年 9 月 13 日時点での従業員であった元従業員を含む）であります。個人情報保護の観点及び株式譲渡契約の

規定により、非開示としております。なお、当社と当該個人との間に、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

(2) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	21,600 株 (議決権の数 : 21,600 個) (議決権所有割合 : 36.0%)
(2) 取得株式数	26,800 株 (議決権の数 : 26,800 個) ※平成 29 年 9 月 13 日付け開示資料では、19,800 株以上の取得予定として公表しておりましたが、上記株式数を取得することとなりました。
(3) 取得価額	取得価格につきましては、株式取得先の要請により非公表とさせていただきます。 ※取得価額につきましては、独立した第三者機関であるトラスティーズ・アドバイザーズ株式会社（以下、「トラスティーズ・アドバイザーズ」といいます。）から株式価値算定書入手し、株式取得の相手先と協議の上、決定しております。
(4) 異動後の所有株式数	48,400 株 (議決権の数 : 48,400 個) (議決権所有割合 : 80.7%)

3. 旭エー・ブイ産業株式の追加取得及び旭エー・ブイ産業と旭有機材商事の合併の日程

本子会社化及び本合併の承認取締役会	平成 30 年 1 月 31 日
株式譲渡契約締結	平成 30 年 1 月 31 日
吸収合併契約締結	平成 30 年 1 月 31 日
旭エー・ブイ産業合併承認臨時株主総会	平成 30 年 2 月 15 日 (予定)
旭有機材商事合併承認臨時株主総会	平成 30 年 2 月 15 日 (予定)
旭エー・ブイ産業株式の追加取得実行日	平成 30 年 4 月 1 日 (予定)
合併期日 (効力発生日)	平成 30 年 4 月 2 日 (予定)

(注) 上記日程は、手続進行上の必要性その他の事由によって必要となる場合には、関係者間で協議し合意の上、変更されることがあります。

4. 本合併 (旭エー・ブイ産業と旭有機材商事の合併)

(1) 本合併の方式

旭有機材商事を存続会社、旭エー・ブイ産業を消滅会社とする吸収合併方式です。

(2) 本合併に係る割当ての内容

	旭有機材商事 (存続会社)	旭エー・ブイ産業 (消滅会社)
本合併に係る割当比率	1	0.59

(注1) 本合併に係る割当比率（以下、「本合併比率」といいます。）

旭エー・ブイ産業の株式1株に対して、旭有機材商事の株式0.59株を交付いたします。

(注2) 本合併比率の算定根拠等

本合併比率につきましては、公正性を確保する観点から独立した第三者機関であるトラスティーズ・アドバイザーに算定を依頼いたしました。トラスティーズ・アドバイザーは、本合併比率の算定に際して、当事会社の将来の事業活動を評価に反映するため、ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法(DCF法)、また類似する上場会社が複数存在することから類似公開会社比準法のそれぞれの方法を採用して価値算定を行い、合併比率を算定しております。

本合併比率は、上記の評価方法により算定された株式価値を総合的に勘案の上、関係者間で協議をして決定いたしました。

(3) 吸収合併消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(4) 本合併の当事会社の概要（平成30年1月31日現在）

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名 称	旭有機材商事株式会社	旭エー・ブイ産業株式会社
(2) 所 在 地	東京都江東区木場二丁目8番3号	東京都千代田区神田司町二丁目2番12号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 齊郷陶彦	代表取締役社長 鍋島隆幸
(4) 事 業 内 容	合成樹脂配管材料の販売	合成樹脂配管材料の販売
(5) 資 本 金	100百万円	30百万円
(6) 設 立 年 月 日	昭和39年9月3日	昭和43年11月1日
(7) 発 行 済 株 式 数	50,000株	60,000株
(8) 決 算 期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	旭有機材株式会社 (100.0%)	旭有機材株式会社 (36.0%) 鍋島隆幸 (16.7%) 他
(10) 上場会社と当該会社との間の関係		
資 本 関 係	当社は、当該会社の発行済株式総数の100%を保有しております。	当社は、当該会社の発行済株式総数の36.0%を保有しております。
人 的 関 係	当社執行役員および従業員4名が当該会社の取締役役に就任し、また当社取締役監査等委員が当該会社の監査役を兼務しております	当社従業員1名が当該会社の取締役に就任し、当社従業員1名が当該会社の監査役を兼務しております。
取 引 関 係	当社は、当該会社に対して、資金貸付を行っているほか、配管材料等を販売しております。	当社は、当該会社に配管材料等を販売しております。

(11) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (百万円未満四捨五入)						
決算期	旭有機材商事			旭エー・ブイ産業		
	平成29年3月期	平成28年3月期	平成27年3月期	平成29年3月期	平成28年3月期	平成27年3月期
純資産(百万円)	1,219	1,058	941	1,256	1,183	1,166
総資産(百万円)	3,859	3,696	3,656	3,219	3,127	3,117
1株当たり純資産(円)	24,376.82	21,159.99	18,816.57	20,929.83	19,715.27	19,425.61
売上高(百万円)	6,107	6,018	5,747	4,779	5,145	4,899
営業利益(百万円)	250	205	136	55	80	29
経常利益(百万円)	244	197	136	65	85	40
当期純利益(百万円)	161	118	77	47	48	21
1株当たり当期純利益(円)	3,223.17	2,369.51	1,535.90	786.35	798.19	354.82

(注) 2. (2) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況に記載のとおり、当社は旭エー・ブイ産業の株式を上記記載時点以降に追加取得する予定であり、本合併直前における当社の旭エー・ブイ産業に対する持株比率は80.7%となる予定です。

(5) 存続会社(旭有機材商事)の商号変更等

存続会社となる旭有機材商事の商号を以下のとおり変更いたします。

(新商号) アビトップ株式会社
(商号変更日) 平成30年4月2日(予定)

当社グループの連携の強化のため、旭有機材商事は平成30年2月19日をもって本店所在地を東京都台東区上野六丁目16番20号に移転いたします。

また、同社の現代表取締役社長である齊郷敏彦は、平成30年4月2日をもって同社取締役を退任し、その後任には同社の現取締役副社長である柳澤真が就任する予定です。

(6) 本合併後の状況

(1) 名 称	アビトップ株式会社
(2) 所 在 地	東京都台東区上野六丁目16番20号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 柳澤真
(4) 事 業 内 容	合成樹脂配管材料の販売
(5) 資 本 金	100百万円
(6) 決 算 期	3月31日

5. 今後の見通し

本子会社化及び本合併による当期連結業績予想への影響はありません。当期以降の連結業績への影響については、開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

以 上